

## 教育目標

【校訓】「<sup>いかす</sup>活」物をいかし、人をいかし、己をいかす。

「社会や時代の変化に主体的に対応し、技術を通して社会の発展に寄与できる人材の育成」を目指します！

## 愛西工科は4つの学科を設置

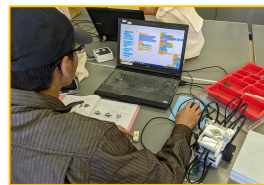
ロボット工学・機械・電子工学科はくくり募集(一括募集)となり、入学後に学科を選択していきます。建築デザイン科は3年間同じ学科となります。また、生徒の男女比率は、90%以上が男子となります。例年、学校全体で10名程度の女子が在籍しています。



ロボット工学科 (R科)  
Robot Engineering



機械科 (M科)  
Mechanics



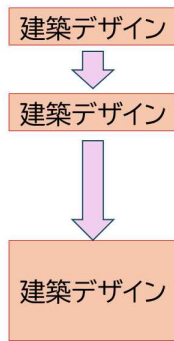
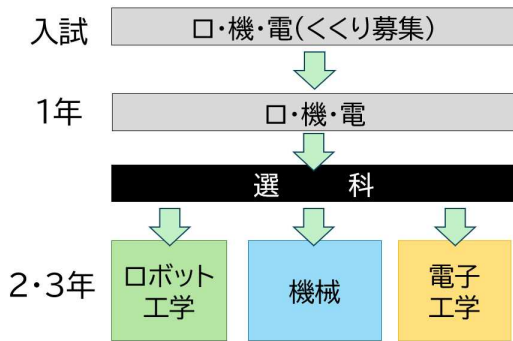
電子工学科 (E科)  
Electronic Engineering



建築デザイン科 (A科)  
Architecture Design

## くくり募集

## 学科選択の流れ



□・機・電：ロボット工学科・機械科・電子工学科の略

## 時間割について

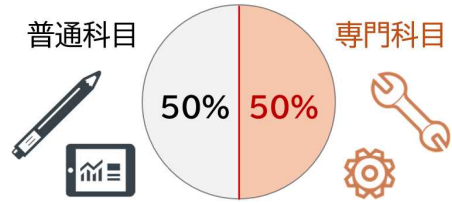
	月	火	水	木	金
1	実習B	公共	科学と人間生活	現代の国語	コミュニケーション英語Ⅰ
2	実習B	選択@	製図	機械設計	家庭基礎
3	実習B	選択*	製図	体育	家庭基礎
昼 休 み					
4	体育	数学Ⅱ	実習A	選択@	公共
5	コミュニケーション英語Ⅰ	科学と人間生活	実習A	選択*	現代の国語
6	数学Ⅱ	保健	実習A	HR	機械設計

【例】機械科2年生の時間割

- ① 1コマ50分授業
- ② 午前・午後3時間ずつの時間割  
※実習などの3時間授業の関係
- ③ 6限授業×5日間=30コマ  
※HR(ホームルーム)含む
- ④ 選択@、選択\*は、アカデミックコース、エンジニアコースによって科目が変更になります。

## 授業について

授業で学ぶ科目は、国語・数学・英語などの「普通科目」と、実習・製図などの「専門科目」に分かれます。その割合は、ほぼ半分となります。また、普通科目においても生徒に配付されているタブレットを活用するなどICT教育にも力を入れています。専門科目の複雑な計算は関数電卓を使用します。

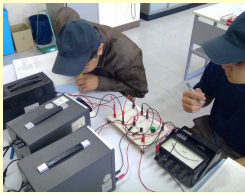


### ロボット工学・機械・電子工学科 1年生のカリキュラム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	文化	言語	総合	地理	Ⅰ数学	Ⅰ数学	Ⅰ数学	Ⅰ数学	体育	保健	書道	英語	英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語

英語Ⅰ：英語コミュニケーションⅠ、工基：工業技術基礎、工数：工業情報数理 の略

### POINT!



工業技術基礎・実習・課題研究は、ものづくりを通して体験的に学ぶ授業となります。

- ①ものを作ることで技術を身につける。(自らの体験を通して学ぶ)
- ②10人以下の学習グループに先生は1人から2人配置。(少人数で学習、安全にも配慮)
- ③ものを製作する授業内容のため、3時間連続の授業となります。

## <2年生よりコース制>

### アカデミックコース

特に数学・英語の学力向上を目指す。大学進学後の授業理解や大手企業(企業内学園)の採用試験等へ対応できる学力を身につける事を目的とするコース。

【主に進学希望者対象】



### エンジニアコース

基本的な基礎学力と、これからの産業界で求められる専門分野の知識・技術・技能を身につける事を目的とするコース。

【主に就職希望者対象】



### アカデミックコース

機械科の例 (工業科目の時間数が減り、数学・英語の学習時間が増えます)※

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2年	国語	現代の	公共	公共	※数学A	※数学Ⅱ	※数学Ⅱ	※数学Ⅱ	人間科学と生活	体育	保健	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	
3年	国語	現代の	総合	歴史	※数学B	※数学Ⅱ	※数学Ⅱ	※数学Ⅱ	基礎物理	体育	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	

論・表Ⅰ：論理・表現Ⅰの略、英語Ⅰ：英語コミュニケーションⅠの略

### エンジニアコース

機械科の例 (数学・英語の時間数が減り、工業科目が増えます)※

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2年	国語	現代の	公共	公共	Ⅱ数学	Ⅱ数学	Ⅱ数学	Ⅱ数学	人間科学と生活	体育	保健	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	Ⅰ英語	
3年	国語	現代の	総合	歴史	Ⅱ数学	Ⅱ数学	Ⅱ数学	Ⅱ数学	基礎物理	体育	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	Ⅱ英語	

英語Ⅰ：英語コミュニケーションⅠ、英語Ⅱ：英語コミュニケーションⅡ、工管：工業管理魏技術の略

## 専門科目について

【ロボット工学・機械科・電子工学科】 ※くくり募集のため、1年生は共通となります。

1年生…工業技術基礎(3)、実習(3)、製図(2)、工業情報数理(2)、機械工作(2)、生産技術(2)※

【ロボット工学科】

2年生…実習(6)、製図(2)、**機械設計(2)※**、電子機械(2)、**電気回路(2)※**

3年生…課題研究(3)、実習(3)、製図(2)、工業管理技術(2)、**機械設計(2)※**、**電気回路(2)※**、プログラミング技術(2)

【機械科】

2年生…実習(6)、製図(2)、**工業管理技術(2)※**、機械設計(2)、**機械工作(2)※**

3年生…課題研究(3)、**実習(5(3))※**、製図(2)、機械設計(2)、原動機(2)、**自動車工学(2)※**



【電子工学科】

2年生…実習(6)、**工業管理技術(2)※**、電気回路(4)、**通信技術(3)※**

3年生…課題研究(3)、実習(3)、**電気機器(2)※**、電力技術(2)、電子回路(2)、電子計測制御(2)、**ハードウェア技術(2)※**

( )の数字は授業単位数。

※赤色はエンジニアコースにて受講。アカデミックコースを選択した場合は受講しません。機械科3年実習単位も2時間減ります。

【建築デザイン科】

1年生…工業技術基礎(2)、実習(3)、製図(2)、工業情報数理(2)、建築構造(2)、建築構造設計(3)

2年生…課題研究(3)、実習(3)、**製図(4(2))※**、**建築構造(2)※**、建築計画(2)

3年生…課題研究(3)、**実習(5(3))※**、製図(2)、**建築計画(2)※**、建築施工(2)、建築法規(2)

( )の数字は授業単位数。

※赤色はエンジニアコースにて受講。アカデミックコースを選択した場合は受講しません。製図、実習の単位も2時間減ります。

## 資格・検定について

第二種電気工事士や、技能士、建築CAD検定、ガス溶接など学科毎に取得できる資格・検定が異なります。

何年生でどんな資格が挑戦可能か、また必要な予算などは、ホームページに記載してある資格ロードマップを参照してください。(全学科載っています) ➡



### 学科に関係なく取得可能な資格・検定

- ・計算技術検定
- ・リスニング英語検定
- ・小型車両系建設機械特別教育
- ・情報技術検定
- ・危険物取扱者試験
- ・小型フォークリフト特別教育



## 進路について

進路は進学も就職も選択可能です。所属学科による就職先選択への影響はほぼありません。リンク先の進路のページにこれまでの、卒業生の進路先(就職・進学)一覧を掲載しています。 ➡

毎年、1000社以上の会社から求人をいただき、近年は2000件を越える求人件数となっています。直近5年間の就職内定率は99.6%とほぼ100%となります。

また普通科に進学し、大学からでは入社が難しい大手企業にも、愛西工科から入社実績があります。

大学への進学の場合には、指定校推薦、AO入試にて進学を進めていきます。

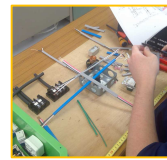


### 主な就職・進学先

- 【就職】 一条工務店、イビデン、オークマ、神戸製鋼、川崎重工業、近畿日本鉄道、コカ・コーラボトラーズジャパン、サカエ理研工業、日本製鉄、大同特殊鋼、中部電力パワーグリッド、デンソー、トーエネック、トヨタ自動車、豊田合成、豊田自動織機、トヨタ車体、トヨタ紡織、トヨタホーム、名古屋鉄道、日本車両製造、本田技研工業、三菱電機、三菱電機ビルソリューションズ、明電舎、ヤマザキマザック、愛知県警察、自衛隊など
- 【進学】 愛知工業大学、大同大学、中部大学、日本福祉大学、国士館大学、東海工業専門学校、トヨタ名古屋自動車大学校、名古屋工学院専門学校、日産愛知自動車大学校、HAL名古屋、ホンダテクニカルカレッジ関東など



## 卒業生VOICE



### 愛西工科高校のおすすめポイント！

・国家資格のための知識が付けられる所が一番の魅力だと思います。普通科では体験できない、工業の実習がとても楽しいです。楽しい上に、教わる知識が将来の役に立つので、勉強への意欲がわきました。資格取得や就職試験に寄り添ってくださる先生が多く、授業後に補習授業や面接練習をしていただきます。高校生活で良い成績を取り、資格を多く取ることができれば、安定した企業の就職試験を受けることができます。体育祭は熱気があり、文化祭は工業ならではの出し物をすることができて面白いです。

【稲沢市立稲沢西中学校卒 Y.N. (株式会社明電舎名古屋事業所へ入社)】

・愛西工科高校へ進学してみて、勉強がとても好きになりました。今まであまり点数をとれていなくても、もう一度学び直し頑張ることが出来ます。また先生もフレンドリーで、話を聞いてくれたりアドバイスをくれたりしてとても楽しく学校生活を送れます。モノづくりが好きな人や、趣味を広げたい人、就職したい人にはお勧めです。

【大治町立大治中学校卒 S.O. (名古屋工学院専門学校へ進学)】

・愛西工科高校は、最初の1年は3つの学科をバランスよく学び2年生から自分に合う学科を選択できるので、学科を選ぶ時間はたくさんあります。学科ごとに取得できる資格が違うので、慎重に選ぶことができます。

【名古屋市立はとり中学校卒 K.M. (明菱サービス株式会社へ入社)】

### 高校生活について

・体育祭は、ほぼ男子ということもあり一つ一つの種目に全力で取り組み、各種目で勝つと叫ぶほどとても楽しいです。

【一宮市立丹陽中学校卒 I.K. (加向建設株式会社へ入社)】

・中学校までは、課題を出せてないことが多かったのですが、就職や進学を意識して、3年間一度も課題提出を遅れないようにして過ごしました。勉強は、中学までの基礎学力が身に付いていなくて心配でしたが、授業をしっかりと聞いて努力すればテストでも80点位は取れました。資格取得では2年生の時、国家資格の一つである機械加工普通旋盤作業3級を取得しました。週に3,4回で業後に残り練習に励むことができました。

【稲沢市立祖父江中学校卒 R.K. (マルイ工業株式会社へ入社)】

・私は部活動と資格取得に力を入れました。部活動では機械研究部に所属してエコカーを製作し、鈴鹿サーキットで開かれる大会に出場したりしました。資格取得では危険物取扱者乙種4類や3級技能士(普通旋盤作業)(曲げ板金作業)などを取得し、それを生かして愛知県総合競技大会「旋盤作業競技の部」に出場しました。

【あま市立七宝中学校卒 S.T. (オクマ株式会社へ入社)】

### 中学生に向けて一言

・資格をとる意思があれば、色々なチャンスがあります。小型車両系建設機械や小型フォークリフトなどは、夏(冬)休みを利用しての講習会もあるので、興味がある人は参加したほうがいいです。授業内容が資格の勉強になることもあるので、普通にこなせば誰でも取れると思います。全てが融通利くわけではありませんが、制限がある中でも先生方は最大限自分達が成長できるように協力してくれました。進路もインターンシップやオープンキャンパスの紹介をしてくれます。工業に興味があったら楽しい学校だと思います。

【弥富市立弥富中学校卒 K.C. (大栄建設株式会社へ入社)】

・中学校までは部活しかやる気がなくて勉強を全然やらずテストなどの総合順位は180人中160位などでしたが、このままでは駄目だと思い高校では授業をしっかりと受けて努力することでテストでは80~100点くらいは取れました。2年生くらいからどこに就職したいのかを明確にすること、そして就職に向けての準備などをスムーズに進めていったことは自分が頑張ったことです。まず今が駄目でも自分が変わろうと思え、それを実行すれば絶対にプラスになると思うのでポジティブに早いうちから実行に移しましょう。また本校の教員の方々は、相談に気軽に乗ってくれ、困ったら頼れるので安心してください！

【愛西市立佐屋中学校卒 S.M. (株式会社豊田自動織機へ入社)】

・私はもともと商業科に進学希望でしたが、昔からプラモデルを作ったり工作でなにかを作るのが好きだったので工業科を選びました。身近な物の仕組みを知ることができたり、材料の性質がより分かるようになったりと、とても楽しかったです。分からないことには先生たちが手厚くサポートしてくれるので安心です。少しでもものづくりに興味があれば工科高校も視野に入れてみてください！

【あま市立七宝中学校卒 S.S. (株式会社ミシマックスへ入社)】

## 在校生VOICE



CBC ラジオ「青春☆工業 High School クリップ」にて、愛西工科高校の生徒が出演した内容が放送されました。CBC ラジオ公式 YouTube にてアーカイブ配信されています。QRコードよりの YouTube へアクセスできます。高校生活の様子を知りたい方は、ぜひお聞きください。(各回約10分) ➡



愛知県立愛西工科高等学校 〒496-8018 愛知県愛西市淵高町蔭島1番地  
TEL.0567-37-1288 FAX.0567-37-2628 <https://aisai-te.aichi-c.ed.jp/cms/>

